

こうべ市民連合議員団

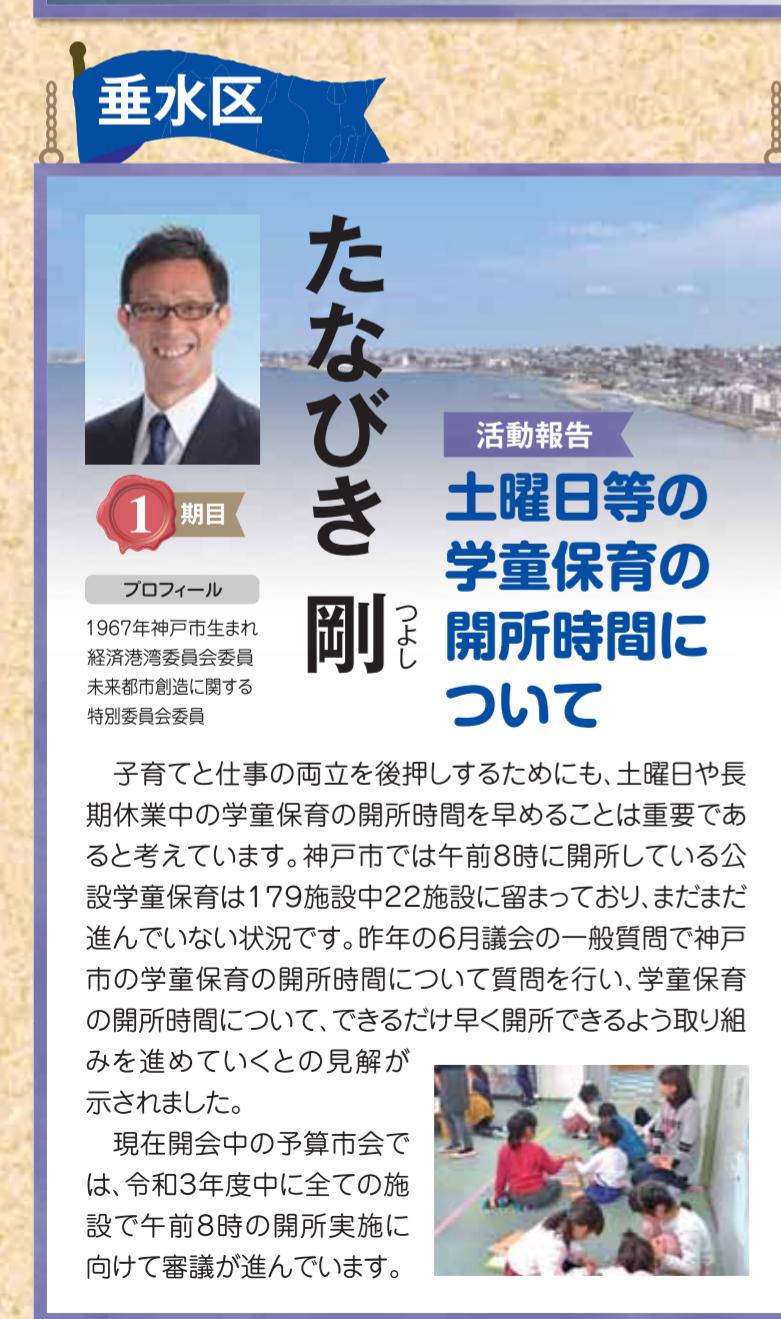
政策実現に向けた活動報告



こうべ市民連合議員団では、地域にお住まいのみなさまの“声”を聞かせていただき、神戸市の政策が前進するように日夜取り組んでいます。

2019年6月の任期スタートから今まで、私たちが議会で取り組んできた政策をご紹介します。

これからもあなたの身近な議員へ、ご意見ご要望をお寄せください!



こうべ市民連合議員団 令和2年度 予算要望から 実現へ!!

私たちこうべ市民連合議員団は、久元市長に令和2年度予算に向け370項目に上る要望を行いました。

主な要望として、「教育委員会の抜本改革」や「近年顕著な人口減の対策」を提案しました。特に「まちの魅力を高める投資」をしつつ「教育・福祉など人への投資」について強く要望しました。



予算要望を経て確保された主な予算(案)

保育・教育について

- ▶ 保育定員の拡大 3,204,742千円
保育定員を1,000人分拡大 [うち元年度2月補正:1,576,990千円]
- ▶ 病児保育事業の拡大 62,656千円
実施施設18か所→22か所へ拡大
- ▶ 学童保育の充実 660,308千円
土曜日・長期休業中における午前8時開設を令和3年度までに実施
- ▶ 中学校給食の負担軽減 330,000千円
全世帯の中学校給食費が半額に
(現行年間約57,000円→約28,500円、所得制限なし)
- ▶ すべての英語授業にALTを配置 356,382千円
英語の教科化に合わせて小学校に外国人英語指導助手の配置
131名→209名



神戸市民に
夢と希望を

神戸経済の活性化について

- ▶ 北神急行線の市営化 24,763,898千円
令和2年6月1日から市営化により運賃を大幅に低減
- ▶ 六甲山スマートシティ構想の推進 172,000千円
六甲山上にクリエイティブな人材を集中させることで
都市型創造産業の振興を図る
- ▶ 次世代医療開発センターの整備 909,000千円
ノーベル賞関連事業として新たな研究チームの立ち上げ、
共同研究を推進
- ▶ ウォーターフロント地区の再開発 6,886,300千円
東遊園地再整備、新港第2突堤その周辺の再開発
- ▶ 新バスターミナルの整備 626,700千円
西日本のキーとなるバスターミナル整備、図書館やホテルの併設



福祉・環境について

- ▶ 障がい者支援センターの配置 917,560千円
令和2年度に障がい者支援センターを全区に配置
- ▶ 認知症「神戸モデル」の推進 339,773千円
65歳以上が対象の認知症の診断助成と、
認知症と診断された方が対象の事故救済制度の推進
- ▶ 北部休日急病診療所の設置 54,220千円
市内3か所に設置の救急診療所を北区に新設
- ▶ 動物愛護事業の拠点整備 99,080千円
あわせの村の既存施設を改修し、毎週土日に譲渡会の開催
- ▶ ひきこもり支援の充実 43,262千円
電話による相談(#8900)に加え、
家庭訪問や医師等専門職で構成するチームの派遣



防災・危機管理について

- ▶ 河川災害 719,500千円
都市基盤河川の改修により洪水被害を未然に防止
- ▶ 高潮・津波対策 9,008,438千円
防潮堤の補強、防潮鉄扉の遠隔操作・監視化
- ▶ 災害時要援護者対策 11,457千円
在宅人工呼吸器使用者への非常電源の整備
- ▶ 消防力の強化について 294,940千円
西神南に消防署出張所を整備
消防団員の出動手当の増額(現行5,100円→7,000円)
- ▶ 防犯カメラの直営設置 378,000千円
子どもと女性に対する犯罪対策のために
防犯カメラ約2,000台を令和3年度末までに設置



令和2年度当初予算(案)

2月18日から3月30日(予定)まで定例市会が開会中

神戸の1年間の方向性を決める大事な予算市会において審査をしています。一般会計・特別会計・企業会計併せて1兆8,591億円の予算規模です。神戸のまちづくりや、経済の活性化策とともに、人への投資については、児童福祉に846億円、障がい者福祉に556億円、衛生・教育等には63億円としっかり確保されています。

阪神淡路大震災から25年が経った今、改めて防災・減災意識の向上を図るとともに、近年多発している暴風雨災害等から、神戸市民の命と財産を守っていかねばなりません。

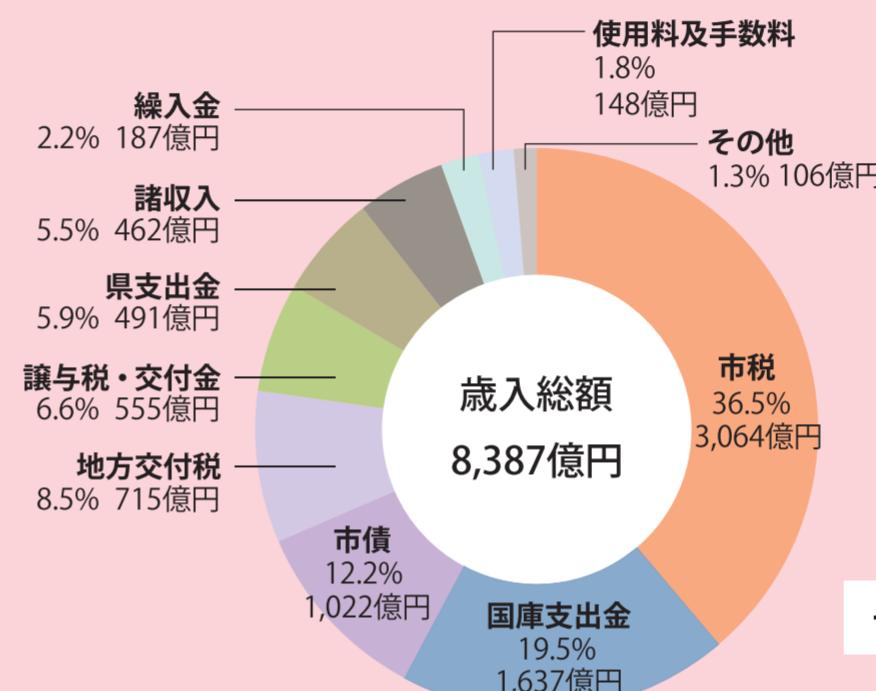
また、市民の健康をまもるために、新型コロナウイルス対策については、市民に不安を与えないように徹底した対策と情報公開を強く要望しました。

お預かりした税金を、神戸市民のみなさまへと還元できるように、厳しい目でチェックをしています。

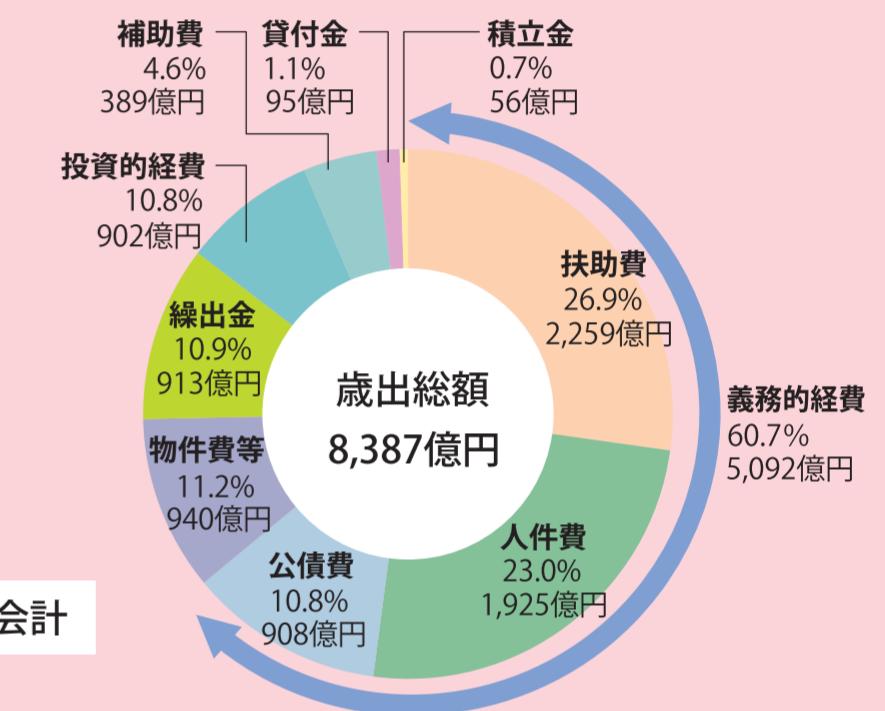
新型コロナウイルス感染症 相談窓口

帰国者・接触者相談センター……(078)322-6829

健康相談の専用窓口……(078)322-6250



一般会計



神戸夜市の創設を! 滞在型観光都市、神戸をめざして!



神戸を訪れる観光客の8割は日帰り観光客であり、宿泊客は2割にとどまっています。また、夜にぎわいづくりについて、現在は閉店後のアーケード下を利用した三宮パル等が不定期で開催されているにとどまり、常設型の夜市のようなにぎわいは神戸にない状況です。

そこで私たち議員団は「神戸夜市」の創設にむけ、静岡市の日本平や高知での視察を行い様々な角度から検討を重ね、本予算市会で「神戸夜市」の創設を提案しました。

今年のオリンピック・パラリンピック等の国際的スポーツイヤー終了後も、継続して国際的スポーツイベントや、MICE誘致など、滞在型観光施策をさらに進め地域経済を活性化させたいと考えています。

これによる経済効果は市民に還元し、神戸の夜のにぎわい「神戸夜市」を通して、神戸が滞在型観光都市として、三宮や各地域のにぎわいづくりにも活かしていくよう、観光基盤の整備をめざします。



編集・発行 令和2年3月

こうべ市民連合議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1
TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161

こうべ市民連合議員団 検索
<http://kobe-shiminrengo.jp>

